

宮崎森林管理署都城支署交渉(全国林野関連労働組合都城支署分会)

議事要旨

1 日 時 令和6年12月24日(水) 12:05～12:55

2 場 所 宮崎森林管理署都城支署 会議室

3 出席者

宮崎森林管理署都城支署

白濱 正明

支署長

宮川 茂則

総括事務管理官

全国林野関連労働組合都城支署分会

河本 正人

執行委員長

森 俊之

副執行委員長

那須 芳広

書記長

柿田 さおり

執行委員

田中 凌太

執行委員

4 交渉事項

(1)労働安全について

(2)労働諸条件の改善について

(3)その他

5 議事概要

(職員団体)

車両について林道等の悪路を走っているが走行距離が多くなっており、安全性に問題があることから足回りの悪い車両については、年数に関係なく更新を要望する。

(当局)

車両の更新は局経理課へ更新を要望しているが、担当へも改めて相談したい。

(職員団体)

当支署の超過勤務について常態化していないか伺いたい。

また、年度末に向けて多忙となるので、担当者任せにすることなくフォローをすることを求める。

(当局)

超過勤務時間は、令和5年度に比べ減少している。11月末時点の状況を見ると超勤の上限を超えている者もない状況となっている。多忙により負担をかけること

もあるが、目配り・気配りをして、一定の者に超勤が偏ることがないようにフォローアップしていきたい。

(職員団体)

年次休暇の取得の状況について伺いたい。

(当局)

年次休暇についてはリフレッシュをするということもあるので、取得していただきたいが、一桁の取得の者もいる。声掛けや面談まで出来ていないが、業務の影響がなければ休暇を取得するよう声掛けをし、年休の取りやすい環境に務めていきたい。

(職員団体)

今回の要望は組合員から意見を聞き取ったもので、それぞれの立場で意見・要望を申し入れた。当支署は、職員の応援体制や雰囲気作りができています。年度末に向けて慌しくなるが、業務運営を行うため、管理者の指導力と目配り・気配りで風通しの良い環境づくりを共に作り上げたいと考えています。協力すべきは協力し、情報共有すべきは情報共有していくので、緊張感をもって災害のない職場を第一に無災害を継続するため、管理者の強力なリーダーシップを求める。

(当局)

円滑な事業運営を行うためには、職員の安全、健康の保持増進、また、明るくて活気がある風通しの良い職場となるよう、引き続き、目配り・気配りを忘れずに取り組んでまいりたい。また、貴団体との良好な関係が重要であり、議論すべきは議論するとの基本姿勢に立ち信頼関係を構築していきたいと考えています。

以上